

安倍政権は、沖縄県民が県民ぐるみで反対する、名護市辺野古への新米軍基地建設（＝普天間基地代替基地）の作業を再開し、10月にも海の埋め立てを強行しようとしています。政府はこの1カ月、作業を中断し沖縄県と「協議」してきました。しかし、それは戦争法強行に影響を与えないための「話し合いポーズ」だったのです。

### それは海外侵略の基地

そもそも普天間基地は「日本防衛」と無関係の、世界中に「殴り込む」米海兵隊の輸送機オスプレイの拠点基地です。オスプレイは墜落をくりかえす危険な欠陥機です。

しかも新基地には普天間基地にはない弾薬庫や2本の滑走路、強襲揚陸艦も接岸する岸壁もあり、基地強化そのものです。そのために1兆円の税金を注ぎ、海を破壊するのです。



# 沖縄への 新米軍基地 建設NO!

### 県民の願いは基地縮小

沖縄県民は70年前の沖縄戦で4人に1人が死亡。占領した米軍は県民の土地を強奪し、沖縄全体を米軍基地化。県民は70年間、墜落、爆音、米兵犯罪に苦しめられてきました。県民の願いは基地の縮小・撤去です。ですから、県民は昨年の名護市長選、県知事選、衆院選挙のすべてで新基地NO!の審判を下してきました。

### 民意踏みにじる安倍首相

安倍政権は、この民意を一切無視して、基地建設を強行しようとしています。圧倒的多数の国民が反対しているのに戦争法を強行するのと同じです。

### 翁長知事

#### 「あらゆる手段で阻止する」

沖縄の翁長雄志知事は、「あらゆる手段で断固阻止する」と明言。昨日、海の埋め立て承認取り消しを表明しました。沖縄県民に、ぜひ全国から応援を!

「新基地建設止める」の声を!



## 知事が埋め立て承認 取り消しを表明!!

### 日本平和委員会

2015年9月発行  
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
<http://j-peace.org/>  
東京都港区芝1-4-9平和会館4階  
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277

# 戦争法 安保法制 強行採決なんて ゆるせません

国民の圧倒的多数が「憲法違反」「今国会での強行はやめて」と言っているにもかかわらず、安倍首相は今週にも「戦争法案」=安保関連法案を強行採決しようとしています。許すわけにはいきません。



**圧倒的多数の人が反対の声  
—いま声をあげましょう**

8月30日、12万人が国会を包囲し、全国1000カ所以上で戦争法案反対の声をあげました。8割の人が今国会での成立に反対・廃案を求めています(ANN・8月の世論調査)。

## 強行採決するな！ 戦争法案は廃案に！ 共に声をあげましょう

### 憲法違反です

#### —強行は無法国家への道

この法案は明白に憲法違反です。「戦争はしない」と誓った憲法9条の下で、他国の戦争に参加するなど、認められるはずがありません。憲法学者の9割以上、日本弁護士連合会と全国52の単位弁護士会、歴代の内閣法制局長官や元最高裁判所長官も、こぞって「憲法違反。廃案に」と批判しています。

憲法違反がまかり通るようになったら、日本は憲法なき無法国家になってしまいます。

### 米軍の下請けに

#### —軍部が独走し、世界で戦争する道へ

この法案はアメリカの戦争に世界規模で自衛隊が参戦する道をつくるものです。日本共産党が暴露した自衛隊統合幕僚監部の内部文書は、日米軍事同盟を世界で機能するための法整備だとはっきり書いています。そのために国会に隠れて「軍軍間の調整所」=日米統合司令部をつくり、米軍の指揮下でいつでも戦争できる体制づくりを進めていることもわかりました。自衛隊の河野統幕長が昨年12月に訪米し、国会提出の5カ月も前に、法案を夏までに成立させると、米軍幹部に報告していたことも明らかになりました。

政治的に中立であるべき自衛隊が、国会も国民の声も無視して、アメリカと世界で共に戦争する準備を進める——こんな恐ろしいことはありません。

**日本平和委員会** 2015年9月発行  
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
<http://j-peace.org/>  
東京都港区芝1-4-9平和会館4階  
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277